

本社本庁総長
推薦します
本DVDを
矢田部正巳

◆顧問 長谷晴男
◆監修 安江和宣
◆指導 安川忠正
三木通嗣
中嶋建乃
本澤雅史
◆責任編集 三木通嗣

(神社本庁祭式講師 皇学館大学教授)
(東京都神社祭式講師 神社宮司)
(神社本庁祭式講師 兵庫県神社祭式講師 皇学館大学教授)
(全国女子神職協議会副会長 滋賀県神社祭式講師)

〈出演者〉

◆斎主 三木通嗣
◆祭員 西井 璋
長山竹之
間原英夫
間原智子

(神社本庁祭式講師 兵庫県神社祭式講師)
(兵庫県神社祭式講師 廣田神社宮司)
(兵庫県神社祭式助教 松尾稻荷神社宮司)
(兵庫県神社祭式助教 長田神社祭宣)
(八幡神社宮司)



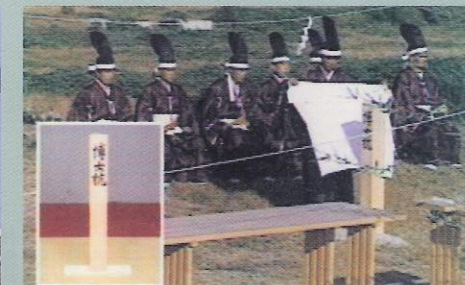
◎全国の神社・神職必備！
多忙な宮司さまに代わって子弟教育の悩みを解消！
◎全国の建築関係者必備！
すぐに役立つ建築の儀式と祭典を
本格的に映像化したDVD完成！

DVD
VIDEO

地鎮祭・上棟祭・竣功祭

全3巻

基本的な行事作法から
総合祭典の流れまで…
「地鎮祭・上棟祭・竣功祭」を
あますところなく伝える。
全国八万神社・建築関係者必備の
本格決定版DVD!!



<幔は紫色=又は朱色を張る>

<お申し込み方法>

- 本DVDは、同封の葉書にてお申し込みください。
発送代金は無料。
- 電話またはファクシミリでも承ります。
電話 03-5970-7421
FAX 03-5970-7427
- 商品のお届け時に振替用紙を同封いたします。お支払いは商品をご
確認の上、もよりの郵便局でお振込みください。

38,000円(3巻) + 税 <税込39,900円>

ISBN978-4-336-04997-1

好評発売中

【DVD版の魅力】

- 1 自分が練習したい所作をクリック一つで頭出しできます。苦手な所作の作法・行事の繰り返し練習に最適です。
- 2 建築の儀式(神職)と祭典の進行(建築関係者)等、打合せに最適な説明が御覧になれます。
- 3 DVDは半永久的なデジタル画像。御子息、御令孫の代まで、鮮明かつ美しい映像が御覧になれます。



DVD「地鎮祭・上棟祭・竣功祭」
を挿入しますとVHSビデオ版と全く
同じ映像が始まります。



編集にあたって

神社本庁祭式講師 三木通嗣
兵庫県神社庁祭式講師 皇学館大学講師
広畑天満宮宮司

DVD版 『地鎮祭・上棟祭・竣工祭』 刊行に際して

神社本庁総長 矢田部正巳

神職にとって祭祀の厳修はその第一のつとめであり、社社の恒例祭はもとより、臨時の諸祭についてもその祭祀における祭式はいささかも疎かにすべきものではありません。

平成九年に発売となりました、長谷晴男氏を顧問とし、三木通嗣氏の責任編集によるビデオ『地鎮祭・上棟祭・竣工祭』は、本庁が要綱のみ示しているこれら諸祭式の行事作法につき、ひとつの模範を提示された作品であります。

この度のDVD版刊行が、神明奉仕の意義への更なる理解へとつながることを期待致しております。

構成と内容

ディスク① 地鎮祭準備編

30分

- 地鎮祭の由来説明
御祭神の説明
祭場舗設
会場に斎竹を設置する
注連縄を張る
注連縄に紙垂を付ける
幔を張る
案の舗設
斎砂の準備
椅子の舗設
用具・祭器具の説明
修祓の儀用具
大麻・塩湯
散供の儀用具
刈初の儀(草刈初)の用具
斎鎌の扱い方
穿初の儀の用具
斎鋤・斎鍬の扱い方
鎮物
鎮物の作り方
手水具
手水の仕方
典儀(司念)の役割
各儀式の進行方法(ダイジェスト)

ディスク② ※①地鎮祭(五人奉仕) 62分

- 手長の作法
祝詞奏上
祝詞後取の作法
地鎮の儀(祝詞を奏す)
地鎮の儀(敷地祓いと散供の儀)
斎主が敷地を祓い散供を行う
地鎮の儀(刈初の儀)
建設業者の作法(斎鎌)
設計者の作法(斎鋤)
建築主(施主)の作法(斎鍬)
地鎮の儀(鎮物埋納の儀)
斎主の作法(祈念詞祈念する)
鎮物埋納の作法
伊勢神宮(鎮地祭の儀)
玉串拝礼
薦の舗設
案の舗設
玉串の授受
斎主の作法
建設主(施主)の拝礼
神饌撤饌
陪膳の作法
手長の作法
膳部の作法
昇神の儀
斎主の作法(昇神詞を奏す)
警蹕所役の作法

※②地鎮祭(一人奉仕) 38分

- 地鎮の儀(穿初の儀)
地鎮の儀(鎮物埋納の儀)
玉串拝礼
斎主の玉串拝礼
玉串後取の作法
建築主の拝礼
建設業者の拝礼
撤饌の儀
陪膳の作法
昇神の儀
斎主の作法

ディスク③ ※①上棟祭(五人奉仕) 62分

- 上棟祭の由来説明
御祭神の説明
用具・祭器具の説明
幣串・天の弓矢・地の弓矢・矢羽根・散餅及び散銭・振幣・木槌・棟木・曳綱・博士杭・棟札
修祓の儀
祓主の作法(祓詞を白す)
大麻所役の作法
塩湯所役の作法
降神の儀
斎主の作法(降神詞を奏す)
警蹕所役の作法
神饌撤饌
陪膳の作法
膳部の作法
手長の作法
祝詞奏上
祝詞後取の作法
斎主の作法(祝詞を奏す)
上棟の儀(検地の儀(丈量の儀))
上棟の儀(曳綱の儀)
上棟の儀(工匠の作法)
上棟の儀(槌打の儀)
上棟の儀(工匠の作法)
上棟の儀(散餅・散銭の儀)
工匠長・工匠の作法
伊勢神宮(上棟の儀)

※②上棟祭(一人奉仕)・竣工祭 58分

- 生田神社拜殿上棟の儀
検地の儀(曳綱の儀)
散餅の儀
玉串拝礼
薦後取の作法
案後取の作法
玉串後取の作法
斎主の作法
工匠長・建築主・建設業者の拝礼
神饌撤饌
陪膳の作法
手長の作法
膳部の作法
昇神の儀
斎主の作法(昇神詞を奏す)
警蹕所役の作法

「ぢちんさい」は、「とこしずめのまつり」「ちんちさい」「ちまつり」とも云い、建設敷地の守護神をお祭りし、工事の無事進行、竣工と土地・建物の安全堅固、弥栄を祈願するお祭りです。御祭神は国土守護の大地主大神と、その土地をお守りしておられる産土大神です。一般にいう地鎮祭の祭儀の次第は、修祓に始まり、降神、献饌、祝詞奏上につづいて敷地を祓い、散供を行ないます。終わつて後、斎鎌を以て刈初の儀、続いて斎鍬・斎鋤を以て穿初の儀を行ない、次いで鎮物を埋納し、然る後に、拝礼、撤饌、昇神の順に進めるのが普通です。上棟祭は、建物の新築・改築の時、棟木を上げるに当り、家屋の守護神や工匠の神を祀り、これまで工事が無事に進んできた感謝と、今後長く禍なく、幸多いことを祈る祭りです。上棟祭の儀式は、まず屋根の上に乗上棟用具を飾り、地上に祭壇を設けて神饌を供えます。斎主は建物が未永く栄えますようにと祝詞を奏上し、工匠長が棟木を上げることを意味する曳き綱、棟木を打ちつけることを意味する槌打の儀式を行ないます。さらに、屋根の上から上棟銭や餅を賑やかに撒いて、工事の安全を祈ると共に、喜びを頒ち合います。竣工祭は、神の御加護により建築工事が無事終ったことに感謝を捧げ、尚往先家の堅固ならんことと御家族の上に恩頼を垂れ給うよう祈願するお祭りです。本DVDは、長谷晴男(元神社本庁祭式講師・元熱田神宮権宮司)を顧問として、神社本庁撰定の「諸祭式要綱」に準拠して地鎮祭・上棟祭・竣工祭を御紹介しますが、地域による事情や二社の古伝をも尊重して斎行する必要があります。さらに、臨時の祭場を設け、神の憑代となる神籬を建てて行なう祭りでは、今回は、一人で奉仕するお祭りの一例をも御紹介します。本DVDを通して、神職にとって如何に祭式行事作法が大切であるのかを再認識し、神職としての責務を果たす上に、本DVDを大いにお役立ていただければ、無上の喜びです。